

令和5年度白山火山防災協議会事業計画（案）

1 火山防災訓練

避難計画に基づき、火山現象発生の際、協議会のメンバーが連携して的確な防災対応をとることができるよう、情報伝達訓練、入山規制訓練及び避難訓練などの実践的な防災訓練の実施

〔実施予定時期：令和5年6月

〕
住民等避難訓練については実施時期を調整後に実施

2 安全確保対策

(1) 前兆の無い突発的な噴火などに備え登山者等に対し、活火山であることの周知啓発、ヘルメットの持参などの注意喚起、登山届の提出を促進
(随時)

(2) 内閣府が作成した手引きを踏まえ、登山者等の安全を確保するための施設の必要性等について検討、先進事例の視察等
(随時)

3 火山活動の把握及び情報の共有

(1) 白山の火山活動の状況を継続的に把握するとともに、必要に応じてコアグループ会議や協議会を開催し、平常時からの情報共有
(随時)

(2) 白山の火山活動について、火山性微動などの現象が観測された場合や、異常現象（地鳴り、におい等）を覚知され、又は通報を受けた場合の迅速な情報の共有
(随時)